その銀行サイト、本物？

不正送金被害急増！

金融機関をかたり、本物の金融機関のサイトにそっくりの「詐欺サイト」へ巧妙に誘導、ID／パスワードなどの個人情報を盗み、不正に送金を行う犯罪被害が急増しています。

手口を知り、不正送金被害の防止策を徹底しましょう。こんな文面は危ない！★ほんの一例です

お客様の【○○銀行の口座】に対し、第三者からの不正なアクセスを検知しました。ご確認ください。

https://www.○○○○bank.jp

手口は？不正送金被害発生までの流れ

接触（Eメール、SMS、SNSなど）

▼

誘導（URLリンク先にアクセスするよう仕向ける）

▼

詐欺サイト（ID／パスワードを入力させて情報を盗み取る）

▼

不正送金（盗み取った情報を使って不正に送金を行う）

対策は？不正送金被害を防止するために

すること

* 金融機関サイトへは、あらかじめブラウザに登録した「お気に入り」や「ブックマーク」からか、正規のサイトからダウンロードした専用のアプリからのみアクセスすること。
* インターネットサービスごとに異なるパスワードを設定すること。推測されにくいよう長めの文字列のパスワードにすること。

しないこと

* Eメールなどに記載のURLリンクからは、金機関サイトにアクセスしないこと。
* 金融機関をかたる「詐欺サイト」は、本物と見分けがつかないほどそっくりです。「自分はだまされない」と過信をしないこと。
* パスワードの使い回しをしないこと。

2月1日～3月18日は「サイバーセキュリティ月間」です。